

なきごえ



1978

1

大阪市
天王寺動物園協会

動物と私

日高 真佐実

新年あけましておめでとうござい
ます。

私は、昭和29年
12月13日生れの午、
今年があたり年で
す。

私は、物心がつ
いた頃から動物が
好きだったようで
す。家で犬を飼っ
ていたせいか、最
初は犬が好きで、犬を見るとすぐに、さわりに行き、
そしてまた、よく噛まれたものです。一度など、
病院へ行く騒ぎになりましたが、また、つぎの日には遊びに行くしまつでした。ノラ犬もよくひろって
きては、近所をまわり飼ってもらった事もありまし
た。その時のテレビで、ラッシー、リンチンチン、
ロンドンやビューリー、フリッパーなどを見ていた
ので、よけいに動物が好きになったのかもしれませんが
。しかし、この時はまだ自分の身近にいる動物し
か知らないためか、ペット動物が好きで、よくペッ
トコーナーへ行ったものです。それが、だんだん大
きくなるにつれて自分自身の視野が広くなり、そし
てテレビの野生動物シリーズやディズニー映画、書
物の知識によって野生動物にも強い興味をひかれて
いったのです。それから、動物園で一日中動物を見
たり、公園などへ行き小動物をさがしてみたりした
事もよくありました。

世界の国立公園、自然保護区をまわるのと、オー
ストラリアへ行き、新種を発見するのがこの時の夢
でした。

大学に入学する頃になると、単に陸上動物だけ
でなく、海洋動物にも興味がわきだし、潜水のクラブ
に入りました。

私は、小学校の高学年まで泳げませんでした。そ



なきごえ1月号

動物と私	2
下馬評	3
動物園グラフ・動物園日記	4・5
“うま” 雑題	6・7・8・9
馬の思い出	10
動物園ニュース	11

れで私は、母親に水泳教室に入れられました。最初
はイヤでたまらなかったのが、すこしづつ泳げるよ
うになりだしてからおもしろくなってしまい、そし
て水泳が好きになり、海が好きになってしまいました。

今、潜水ができるのも、そしてその事によって海
のすばらしさを知る事ができたのも、母親のおかげ
と感謝しています。

海はほんとうにすばらしいですよ。テレビや映画
などでは到底あじわう事のできないうつくしさがあ
り、また潜ってしまうと孤独になるため、海の大
きさや自然に対しての自分の無力さが、ひしひしと感
じられ、自分を見つめるのにも最高なところ
です。それに、何がおこるかわからない恐怖感と期待感
もわき、一度潜るとやめる事ができなくなってしまう
スポーツの一つと思います。

大学の学部が農学部で、研究室が畜産という事
もあり、夏休みに北海道の牧場へ行った事もあり
ました。生まれてはじめての北海道、やはり広さには、
おどろかされました。

地元の人達と一緒に牧場の仕事をして感じた事は、
実際、仕事はきつくつかれてしまうがみんなが楽し
く、素朴に仕事をし、生活をして、また動物を愛し
ているという、うつくしいものを感じました。

私も、今春、就職をする事になります。仕事は、
たいいてい野生動物の飼育をする事になると思ってい
ます。陸上動物か海洋動物かそれはまだわからない。
でも、どちらになったとしても、これは、自分の選
んだ道であるかぎり、一生懸命にやろうと思
います。

私は、小さい時からの動物好きが結局、仕事にな
ってしまうみたいです。趣味と実益をかねた、自分
にとって幸福な仕事かもしれません。でも人間は、
本来、純粋に思っている事を生活していくべきと
思うし、私もこれからも、動物が好きという純粋な
気持ちを忘れずに生きていきたいと思っています。
そして一人でも多くの人に動物を見てもらい、少し
でも動物保護に役立てば幸いです。

(大阪市天王寺動物園ボランティアズ会員)

表紙の写真説明

ウマ年の新年号を飾る表紙はグラントシマウ
マです。シマウマには3種あるのですが、この
シマウマは東アフリカの草原で生活しています。

(撮影：長瀬 健二郎)

下馬評

吉田 平七郎

十二支の中でも馬のおもちゃが一番多いのは世界
各地で馬が人の歴史や文化に長い間、その馬力やス
ピードで貢献したからであった。それが今日乗用、
運搬、農耕等みな機械化され自動車が馬に代り、馬
といえば競馬でしか見られなくなってしまった。
△テレビで競馬のシーンを見ながら、馬はやっぱり
走っている時が一番美しいと思った。それは形や動
きの魅力だけでなく、一生懸命に走っているから
である。身も心も一心不乱に全力をこめて走って
いる。勝ち負けや賞金を馬はねらっていない。少々遅
れてもゴールまで命がけで走っている。命をかけて
というのは馬の本性で、唯一の生命を護るために与
えられた武器でもある逃走本能を全力発揮しなければ
肉食性の猛獣が追っかけてくるからである。より早く
先頭に出ることは、より安全率が高くなる。もと
より集団性の動物で行動を共にする習性もあり、リ
ーダーもできるがレースでは順位決定戦ではなく、逃
走競走でしかないと思う。馬とは反対にドッグレ
ースには電気じかけの兎を走らせて犬の追跡本能を
利用している。

△中国の八駿馬に因んだセット中には馬が前足から
立上るのがある。先づ敵を発見し、後足は蹴る力
があるのであとになる。中におもしろいのは、あ
おむけになって背中をかいている馬が必ずある。これ



天馬空を行く(中国)

中国人は天馬空を行くといい、西洋では翼のあるベ
ガサスにした。

△昔はテレビがなくラジオで生放送していた頃、馬
年の元旦に馬の嘶きを聞かせてくれた人がある。神
崎から山本さんが雌雄の馬を大阪の放送局へつれ、
丁度時間に雌馬だけをつれて帰ろうとすると雄馬が
ヒヒーンと鳴いてくれたという。これは林佐市園長
から聞いた話で懐しく思い出す。

△川村多実二先生が動物文学で馬の鼻は大きく口を
開けて走らない西洋画は正しく、日本画は間違っ
ている。又夜目の有無についても指摘されているが、

鼻の大きさについては同感だが、夜目の描写は美術
的にどうかと思う。たまたま住吉神社の左神馬之守
には線画で前後肢に夜目が確認されて興味をもった。
△大漢和字典に馬の夜目は膝の上であり、このた
めに馬はよく夜道を行くとあり、解剖学では跗蹠とも
いう。前肢では大きく腕関節上部内側にあり、後肢
では小さく飛節の内側にある。ロバやシマウマで
は後肢に無く、ラバにはあるが甚だ小さい。天王寺
動物園の馬とシマウマの雑種では後肢には見られ
ない。角質性のかたまりで第一指の痕跡器官とされ
ている。尚球関節の距は第二と第四指の退化したもの
というから、何とか馬の足の謎が下馬評では納得ゆ
きそうである。

△古賀人形に猿乗り馬あり、日光東照宮の御廄(馬
屋)にも有名な猿の彫刻がある。昔から猿は馬の無
事安全を護るものとされている。伯樂の故事は伝説
でも馬は孤独をきらい猿でもつないでおけば安心
する。馬はよく汗をかくので、毛づくろいしてもら
えて仲よくなれたのかもしれない。人のように馬に
乗れる動物は猿くらいのもので、子猿が親猿に馬
乗りして幼時は移動する。その郷愁が私たちにも残
っていて、乗馬に引かれるのかもしれない。



伏見の飾り馬

△今年の年賀切手には伏見の飾り馬が取材されて
いる。神の乗物として奉納する神馬を美しく飾り立
たものであるが、其が白馬で左馬になっている。昔
から左馬は縁起がよいかつぐ人がいるが、そも
そも神馬は白馬がふさわしく馬のアルビノは赤い目
をしているので左目神馬と呼ばれた。その左が左
なり、目が省略されて左神馬となり、更に左馬は神
聖なものと考えようになったものと私は住吉神社
の神官から聞いたことがある。

△先日、小学生新聞が馬の取材にきて何か一言とい
うので、競馬の話から人間万事ベストをつくして
やれば必ずうまくゆくものだ。と馬に代って伝言
しておいた。

(おもちゃの動物園長)

動物園グラフ

「馬のオモチャ」

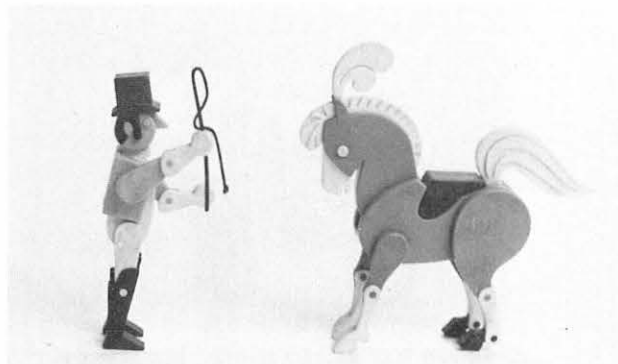
1月2日～1月31日の期間開催されている

「馬のオモチャ展」より

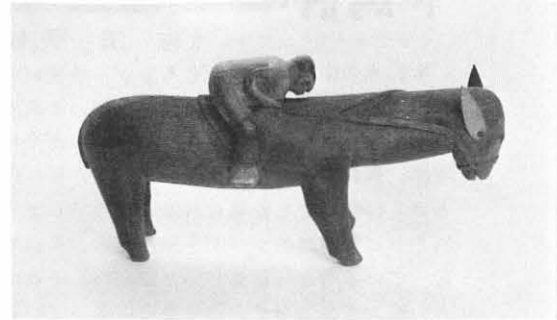
(出品者：吉田 平七郎氏)



3～30センチの木馬 (スウェーデン)



サーカスの馬 (イギリス)



モンキー乗り (アフリカ)



ドンキホーテ (スペイン)



ワシントン (アメリカ)



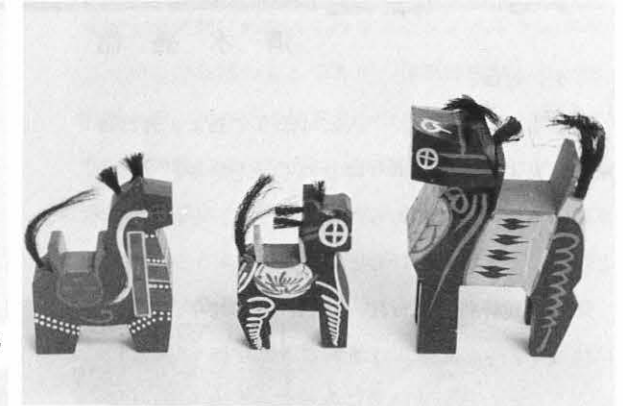
埴輪の馬



馬乗り猿



竹馬の友



日本三駒



左神馬之守

11・12月の動物園日記

- 11/24. シュバシコウが下嘴を折ってしまいましたので整復の上、固定してあげました。
エミューのおじいさんが眼を悪くして、自分で餌を食べられないので、サシ餌を続けています。
25. テナガザル舎の渡り通路が古くなってきたので付け代えの工事を始めました。
26. ゴリラのゴロが鼻水を出しているので薬を飲ませました。

27. フクロギツネのメスが出血性の胃腸炎のため死亡しました。
トカラヤギのオスが後頭部の化膿を再発させましたので、入院させて治療を始めました。
28. オオヨロイトカゲが衰弱しているので注射を打ちました。
29. マレーグマの仔は順調に育っています。
30. 2ヶ月間開催していた「どうぶつたべもの展」が終わりました。
- 12/1. キリンのメスが元気を失くしていたので

- が薬を飲ませたところ元気になりました。
2. 寒くなってきましたので、カバも夜間は室内に收容することにしました。
動物園教育研究会が行なわれました。
3. ボランティアの定例会集会が行なわれました。
5. 工事中のテナガザル舎渡り通路が完成しました。
ハワイガンが2羽入園しました。
- 7/オシドリが4羽入園しました。
8. ヒツジのメスが膣脱を起したので治療しました。

10. 治療中のヒツジが敗血症を起して死亡してしまいました。
ボランティアの幹事会が行なわれました。
- 11/治療中のオオヨロイトカゲが衰弱のため死亡しました。
12. 入院していたトカラヤギのオスがすっかり回復したので退院させました。
13. キジ達にニューカッスル病予防のため、ワクチンを飲ませました。
ゴリラのメス、ラリが元気を失くしているため薬を飲ませました。

“うま” 雑題

清水亮佑

うま、とは、

午年生まれ私私が、人には添うて見よ、馬には乗って見よ、と馬に乗りはじめて三十余年、うま年を迎えるにあたり、あらためてうま、とは何ぞやと手元にある辞典をひもといてみた。

簡明漢和辞典（保育社、11刷、昭和42年、大阪）には【午】ゴ、字義：うま、ひる。字源：（指事）さからうこと。陰気が陽気にさからって地中から出る形をとる。【馬】バ、うま、字義：家畜の1つ。字源（象形）馬の頭、タテガミ、四肢をかたどる。威勢のよい形を示す。

角川新辞源（角川書店、90版、1975、東京）によれば、【午】（なりたち）象形、𠂔𠂔𠂔 杵の原字。借りて十二支の第7番目に用いる。形声音の音符になると、つきあたる・さからう（込ゴ・杵ゴ）などの意を示す。（意味）①うま、⑦十二支の第7番目、④方角では南。②時刻ではまひる。正午。⑤月では陰暦5月。「端午」④五行では火。②動物では馬。②さからう。そむく。もとる。④込・恒。③まじわる。交錯する。「旁午」④たてよこ。【馬】バ・マ・メ、うま・ま、（なりたち）象形、𠂔𠂔𠂔 馬の形にかたちどり、「うま」の意を表わす。（意味）①うま。⑦家畜の一種。「馬」④高さ6尺の馬。8尺以上のものを龍。7尺以上のものを駟という。⑥大きいものたえ。⑤悪いものたえ。②かずとり。勝負ごとで得点を数える道具。籌馬。③「野馬」はかげろう。遊糸。④「馬克」マルクはドイツの貨幣単位。④①うま。⑦将棋の駒、桂馬と竜馬の略。④普通のものより大きい種類を示す接頭語。「馬蠅」⑥ふみ台など4脚の台。②ま。「馬子」

西尾実、岩淵悦太郎編

岩波国語辞典（岩波書店、23刷、1970、東京）には、うま【午】十二支の第7。方角では南、時刻では昼の零時、または午前11時から午後1時までの間

をさした。▽「正午」「午前」「午後」は、この午の刻に基づいて出来た語。うま【馬】①からだが大きく、速く走る哺乳動物。家畜として、運搬・乗用・農耕に使う。肉は食用になる。「一の耳に念仏」（人の意見に感動しないで聞き流しにしていること）のたとえ。②下が開いた4本の脚がある台。左官が使う踏台など。③将棋で、桂馬・成角の略称。④「つけ馬」の略。遊女屋・料理屋などで、勘定の不払いを取り立てるために客の家までついて行く者。「一を引いて帰る」⑤「一が合う」気が合う。

新村出編。広辞苑（第2版補訂版、岩波書店、1951、東京）うま【午】①十二支の第7。②南の方角。③昔の時刻の名。真昼の12時。また、およそ今の午前11時から午後1時のあいだの時刻。④月では陰暦5月、季節では夏至に名づける。うま【馬】（朝鮮語マルと同源か。また、「馬」の字音による語という）①奇蹄目の獣。アジア・ヨーロッパの原産。体軀巨大で頭部に（たてがみ）を有し、単蹄で力強く、走ること速く、人を乗せ、荷車を曳くなどに用いる。ヨーロッパ産の外来品種の数も多く、競馬用のサラブレッド品種は最も有名。こま。むま。②四方に開いた脚を有し、物を支えるに用いる具。脚立。③双六・将棋の駒。④将棋の駒の竜馬の略称。⑤遊興費の不払を取り立てるために客に同行する者。つけうま。「一を引く」⑥同類中で大きなものの意を表わす語。となっており、動物として考えるときには一般に「馬」の字が用いられる。

動物学的分類からすれば、門一脊椎動物、綱一哺乳動物、亜綱一有胎盤動物、目一有蹄類、亜類一奇蹄類、科一馬科、属一馬、に位置しており（畜産大事典、養賢堂、東京）

Equus caballus. Equus asinus. Equus zebra と3つに分け、われわれのいう「馬」は Equus caballus となるそうである。また、われわれが馬の種類というのは、分類学上からいうと、変種に相当するとき

れている。

うま、の種類について

従来わが国では馬をわけて、軽種、中間種、重種と呼んでおり、軽種とは、駟歩を得意とし、速度の速い馬で主として競馬に活躍している。サラブレッド、アラブ、アングロアラブがこれにあたる。中間種とは、人を乗せたり、軽い馬車を曳いたりして、かなりの速さで走るのに適しているトロッター、ノルマン、ハンターなどがこれに相当し、荷馬車をひくような、力仕事を得意とする速度のおそい、力の強い馬、クライツデール、ペルシュロンなどが重種の代表である。また、日本の在来種として、北海道の土産馬、木曾馬、都井の岬馬、南部馬、トカラ馬のように古くから日本にいる馬があるが、最近ではその数が激減しているものもある。このほか、矮小の馬を一括してポニーと呼んでおり、大体1m48cm以下の馬をさしている。

世界で一番大きな馬は、イギリスのシャイヤー種で、体高1m85cmから2mに達するものもあるという。（普通は平均1m75cmといわれる。）体重もまた1,000kg以上になる。世界最小のポニーは、津軽義孝氏が、1967年に南米に行かれたときの報告で、アルゼンチンの首都ブエノスアイレスから約60キロの地にあるファラベジャ牧場で数十年かけてやっと産出されたもので、最も小さいもので、体高40cm内外、体重40kg程度で、生まれた時は6kg位で、成馬でも1日750g程度の飼料で足り、犬同様にタヅナをつけてひいて歩ける可愛いペットであり、この地では牧場主の名前をつけてフラジャポニーと呼んでいる。500頭位産出されており、毛色は、栗毛、芦毛、青毛、又白、黒、栗白のまんだら、コーチドッグの様な白地に黒の斑点のものもあると記されている。佐藤正人翻譯・監修、エンサイクロペディア馬（日本中央競馬会弘済会、1976、東京）には、「Falabella（ファラベラ）」として記載されており、ファラベラー

家が100年間にわたって改良したシエットランドポニーがこの品種のものであり、体高は成熟したとき0.76mで、現在では世界最小の馬である…」と、津軽氏が御覧になったのは、「牧場主が、氏のためにわざわざ馬運車で市内のビルディングの中まで運んでこられた」とあるから、その中で最も小さいものを選んで見せられたのでしょうか。



世界最小のポニー

人のヒザの高さと比べて下さい。

（馬術情報 No. 142 より転載）

わが国のうまの数

馬が武器と考えられ、赤紙1枚で兵隊とされた人の命より重んじられた(?) 第2次大戦時、馬産が国策の一つであった時代には、150万頭を数えたわが国の馬も、軍隊が無くしたり、又農業の機械化が農耕馬を追いやり、自動車交通の発達で荷馬車を駆逐してしまっただけで、昭和51年度の統計では7万余頭に激減している。昨今は1200~1300万人が競馬に、3兆円もの大金を投じるのとまことにうらはらなことである。もっとも、競馬ブームとはいえ、中央競馬、地方競馬において必要とする馬資源は、年間1万頭で充分であるといわれており、その他の需要がない限り、致し方ない事であろう。アメリカには850万頭の馬があり、その殆んどが、乗馬などのレジャー用であることからみて、国土の狭さもさることながら、馬の愛好者にとっては全くさみしい限りである。

ちなみに、日本の乗馬人口をみると、日本馬術連盟の昭和51年度の集計では、登録馬約3,000頭、アマチュア乗馬家登録者、約4,000名（但し18才以下は除く）となっているが、これは競技に出場する馬及び選手を対象としているため、少くとも2倍の乗馬、約4倍の乗馬人があるものと思われる。乗馬組織についても、乗馬クラブ200足らず、大学馬術部、高校馬術部、乗馬スポーツ少年団200足らずと、施設そのものも恵まれない。乗馬・馬術の普及を望む者の悲しみは、一人私のみではあるまいだろう。

馬術について

古代において、スポーツとして一般に馬が乗られるようになったのは、紀元前750年頃であり、紀元前648年には、オリンピック競技に騎乗者が加えられている。

17世紀には高等馬術が流行し、かのオーストリアのウィーンにあるスペイン乗馬学校が帝室牧場産のリピツア種を繁殖させ、1972年のミュンヘンオリンピックの年には、その400年祭が行われている。

19世紀に入ると、フランスの名馬術家ポーシェが近代馬術の基礎を確立し、今世紀初頭より、近代オリンピックに馬術が取り入れられ、オリンピックの花として閉会式の直前に大障害飛越競技が主競技会場で実施されている。

わが国においても、埴輪に見られるように、古代から馬術が存在していたと思われるが、室町時代は大坪流、八条流、佐々木流、荒木流と多くの流派があらわれている。

近代馬術への発達は、明治以降で、フランス、ドイツより教官の招へい、大正時代には、騎兵将校たちが、フランス、イタリアに馬術留学をして、1928年アムステルダム大会に初参加、1932年のロスアンゼルス大会には、西竹一中尉が大障害で優勝しています。第2次大戦後、一時わが国の馬術界も滅亡の危機にひんしましたが、国民体育大会の種目にも当

初より加わり、1951年国際馬術連盟に復帰し、1952年戦後初めて、ヘルシンキ大会へ、遊佐幸平監督のもと、学生馬術界出身の喜多井利明選手がニリスB号で参加してより、毎回、選手が出場しています。

1976年、第21回モントリオールオリンピックには、障害飛越に4選手、総合馬術に3選手が出場、障害飛越のうち、杉谷、小畑の2選手は、大阪出身でした。障害飛越では、出場選手4名全員ゴールイン、日本馬術史上初の快挙ではあったのですが、世界の馬術界の進歩も著しく、障害物の落下等による減点が多く、入賞は出来ませんでした。障害競技では、1分間に400mのスピードで、高さ1m60cm、巾2m20cm（水濠の巾5m）の障害物15～17個を飛ぶのですから、馬の体高、体長（普通乗馬では約1m60cm）を思えば、可成り大きいものということが分るでしょう。

今年10月第32回国民体育大会の馬術競技で、6段飛越（11m間隔で障害物が一直線上にあり、第1番目より、80cm、90cm…130cmと段々状に10cmづつ高さがあがっており、それを一気に連続して飛越す。6つの障害をクリアした選手は、90cm、100cm…140cmと10cmづつUPし、幾度もくり返し優勝を決める。）で、最終障害180cmと日本記録を残して長野県の千曲号という国産のサラブレッドが優勝しました。何と第1回目より数えれば、6回合計48ヶの障害を落下なしに飛越したことになり、快挙の1つでした。又、今秋の全日本馬術大会では、ピユイッサンスという、初め8個の障害物より徐々に数をへらして、高さとしを上げてゆく競技で、2m03cmに挑戦する馬、フローリアン号、オリンピア号（何れもドイツ産馬）があらわれ、日本記録、2m10cm（1967年、フォッカー号、ドイツ産、荒木雄豪選手がヨーロッパにて樹立）に近い記録が生まれたこと、その少し前には、マンハッタン号（ニュージーランド産サラブレッド）がピユイッサンスで1m95cmクリア

一と障害馬術も国際的に通用する様になって来て、モスクワオリンピックが楽しみです。高さの障害飛越の世界記録は（単一高度障害飛越とって、約45度の角度で横木を壁状に並べ、陸上競技の走高跳の如く3度挑戦する。）アメリカで1923年に Great Heart 号の樹立した2m46cmがあり、未だ破られていない。現在では、この競技は殆んど行われておらず、ピユイッサンスの2m20cmが欧米の優勝記録となっている。

総合馬術は3 day events といって、第1日に馬場馬術、第2日目に耐久競技といって、約32kmの距離を、A、B、C、Dの4区間に分け、A及びC区間（大道及び小径）合計16～20kmを1分間240mの速度で走行。B区間（障害競馬場）3,450m～4,140mを1分間690mの速度で走行（障害物10～12個、高さ1m～1m40cm、巾2m、水濠は4m以下）。D区間（野外地）7,410m～7,980m、1分間570mで走行。（障害物32～36個、高さ1m20cm、巾2m、水に飛びこむときは水深50m）。第3日目は余力審査といって普通の障害競技場で人馬の余力をためずため、700～800mの径路上に10～12個の高さ1m20cm、巾2mの障害物を分速350mの速さで飛越し、3日間の成績の合計で順位を決定します。モントリオールオリンピックには、イギリスのアン王女も含めて4名の女性選手が出場、アン王女は、第2日の耐久競技D区間の途中で、人馬転倒、救急車がサイレンを鳴らして、王女転倒の所まで来た時には、再び騎乗して無事ゴール、翌日の余力審査の満点もむなしく29位、63才のオーストラリアのロイクロフトが6位入賞、日本勢は、D区間で3選手力つきて失格、訓練不足をつぶさに見せつけられました。

馬場馬術競技とは、縦60m横20mの高さ約30cmの囲の中で、決められた運動（常歩、連歩、駈歩をもってする）を決められた順序に従って選手の記憶のもとに、馬を沈静、従順、柔軟に、緊張や抵抗なく

馬があたかも自発的に行っているような印象を人に与えるように行う競技で、スケートのフィギアのようなものです。最もむつかしいオリンピック種目のグランプリ競技を調教するには5～6年を要します。日本では現在グランプリの運動を行なう馬は4～5頭しかおらず、三つの競技のうち最も重点的に強化に努めて、今年アメリカ馬術チームのコーチであるベンツ、ユンギストを迎えて強化をはかっていますが、時間の要する調教技術をもっともっと学ばねばなりません。この種目はオリンピックでも出場は30名程で近年は女性選手の進出著しく、モントリオールでも、スイスのジュティッケルバーガー選手が優勝、上位12名中、8名が女性でした。わが国でも女性選手がだんだん増加しています。

馬術は他の競技とちがって、生きた物を対象とする唯一の運動です。人馬共にコンディションを整え、馬の心を把握し、力づくでなく、僅かなサインで意志が通じ、扶助が透徹する様に調教するのが理想です。昔から馬は飼主に似るといい、荒く扱えば、じゃじゃ馬に、柔和に扱えば猫の如く子供でも扱えます。午年にあたり、馬術の普及と発展を願って止みません。



モントリオールオリンピック
大賞典障害飛越(個人)
4位 ジョンシー選手(イギリス)

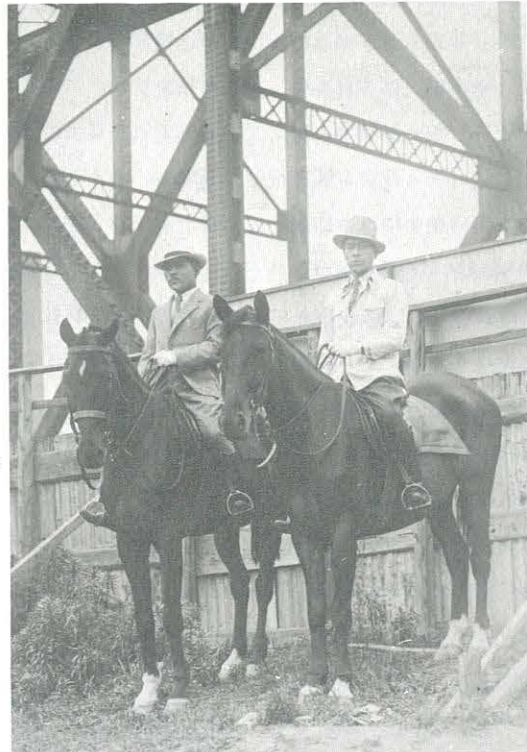
(大阪府立大学獣医学科 助教授)

馬の思い出

辻 栄重

あけまして、おめでとうございます。うま年を迎えて、何か、うまい話がないかと、云われて、馬の様におおらかで、かしこく、又、人とは古くから共存ともに平和で明るい、うま年昭和53年である様、願いをこめて、思い出すままに、ペンを取ります。

私は獣医科を昭和7年卒業と同時に家業(開業)をつぎました。日夜馬に接して、昭和10年父が私の馬として明3才アラブ種とハクニー種の雑種、騙馬(去勢馬)、栃栗毛の馬を買って呉れました。私はこの馬に、雑草の如く強く生き、誰からも愛される馬になれと願ってバット号と名付け、乗馬用と高級馬車用にと訓練すること3年。ある時は、馬と一緒にワラの中で寝たりも



写真は昭和12年、バット号に乗っている若き日の私。向って左は杉本信夫君、私の所にあづかっていた河村医師の愛馬に乗っている姿。

しました。寝ている間も馬は私をふみません。そのかわりかよく私の手まくらで寝ました。午前4時頃には、私の顔をなめて無理におこします。

しかたなく起きるとバットは喜んで、顔をすりつけてきますし、外では私の行く所へついてきます。

「ここで待ってろ」と云えば、いつまでも待っていました。2時間位すると淋しいのか、泣き声を出し

て私を呼びます。出て行ったら早く乗れとさいそくをしました。

又、馬の目の前で紙等をヒラヒラさせても、大きな音がしても首をまげるだけで、決して逃げたりしません。或る時、3番目の弟が遊びに来て、何所かへ乗って行きました。それから1週間程してから、私

思い出して、バットに「弟と何処へ行ったか云ってみろ」と、馬の行くままにまかせました。帰宅後、弟に電話をかけ、「お前はどのあいだ、西区の自転車店(弟の友人宅)と、南区の〇〇喫茶店、浪速区の友人宅へ行っただろう」と云ったら、驚いて、「後を付けていたのか」、「いや、バットがおしえて呉れたのだ」

実にかしこい馬でした。この馬も昭和18年、軍用馬として出征しました。そうして戦死した事だろうと思

います。

(大阪動物愛護会常務理事：開業獣医師)

動物園ニュース

☆動物と幼稚園児のクリスマスパーティ

クリスマスを前にした12月23日、一足早く動物と幼稚園児のクリスマスパーティが園内で行われました。当日は動物代表としてオランウータンのサツキ(メス7才)と人工哺育中のフサオマキザル(4ヶ月令)が出席し、園児8名と共にクリスマスツリーを飾付し、クリスマスケーキを食べてお祝をしました。



☆マレーグマの赤ちゃん、成育順調

昨年11月9日に生まれたマレーグマの赤ちゃんの成育はその後順調で、寝室から聞こえる鳴声も日ごとに力強くなっています。生後1ヶ月たった現在では体長約25cmにも達し、灰褐色の毛に包まれた体が時々母親の腕の間から見られます。



☆クロサイの同居

一昨年12月に入園したクロサイのオス(さい王、3才)も1年を経てかなり大きくなり、メスのサツちゃん(5才8ヶ月)ともどうやら一緒にできそうな様子になってきましたの



夢が広がるショッピング...
近鉄がお届けします



上本町店 (06) 779-1231



アベノ店 (06) 624-1111



奈良店 (0742) 33-1111

近鉄百貨店

馬の思い出

辻 栄重

あけまして、おめでとうございます。うま年を迎えて、何か、うまい話がないかと、云われて、馬の様におおらかで、かしこく、又、人とは古くから共存ともに平和で明るい、うま年昭和53年である様、願いをこめて、思い出すままに、ペンを取ります。

私は獣医科を昭和7年卒業と同時に家業(開業)をつぎました。日夜馬に接して、昭和10年父が私の馬として明3オアラブ種とハクニー種の雑種、騙馬(去勢馬)、栃栗毛の馬を買って呉れま

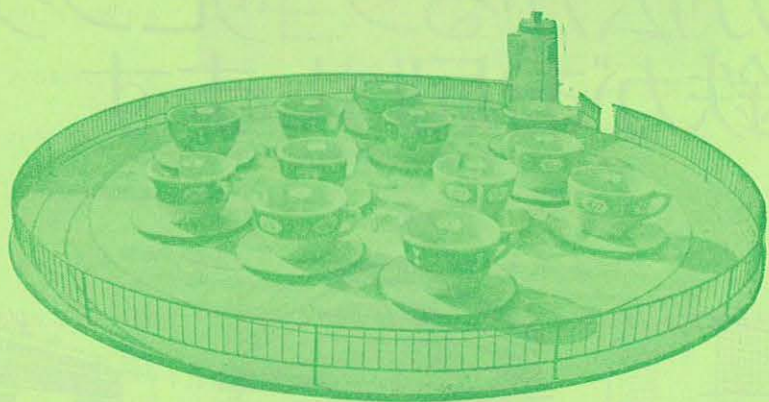


思い出して、バットに「弟と何処へ行ったか云ってみろ」と、馬の行くままにまかせました。帰宅後、弟に電話をかけ、「お前はここあいだ、西区の自転車店(弟の友人宅)と、南区の

て私を呼びます。出て行ったら早く乗れとさいそくをしました。

又、馬の目の前で紙等をヒラヒラさせても、大きな音がしても首をまげるだけで、決して逃げたりしません。或る時、3番目の弟が遊びに来て、何所かへ乗って行きました。それから1週間程してから、私

遊園施設委託経営・製作・販売



久竹娛樂株式会社

本社工場 大阪市西区南堀江通3-40
電話 大阪(06)541-3112・3938 番

動物園ニュース

☆動物と幼稚園児のクリスマスパーティ

クリスマスを前にした12月23日、一足早く動物と幼稚園児のクリスマスパーティが園内で行われました。当日は動物代表としてオランウータンのサツキ(メス7才)と人工哺育中のフサオマキザル(4ヶ月令)が出席し、園児8名と共にクリスマスツリーを飾付し、クリスマスケーキを食べてお祝をしました。



☆馬のおもちゃ展

毎年エトにちなむおもちゃ展を開いていますが、今年のエトの馬にちなみ、「馬のおもちゃ展」を北園展示館で開催しています。

外国の馬、20カ国 100点、日本の馬、150点の馬に関するおもちゃと馬の資料100点が展示され



ています。期間は1月2日～1月31日までです。

(出品者：吉田平七郎氏)

☆マレーグマの赤ちゃん、成育順調

昨年11月9日に生まれたマレーグマの赤ちゃんの成育はその後順調で、寝室から聞こえる鳴声も日ごとに力強くなっています。生後1ヶ月たった現在では体長約25cmにも達し、灰褐色の毛に包まれた体が時々母親の腕の間から見られます。



☆クロサイの同居

一昨年12月に入園したクロサイのオス(さい王、3才)も1年を経てかなり大きくなり、メスのサツちゃん(5才8ヶ月)ともどうやら一緒にできそうな様子になってきましたので、11月21日の休園日に準備万端整えて放飼場で同居させました。心配されていた斗争もなく2頭共非常に仲よく、まるで姉弟のようです。



☆ハワイガンの入園

12月5日、ハワイガンが2羽入りました。このガンはその名のとおりハワイに分布する鳥ですが、一時は絶滅にひんするほど減少し心配されましたが、



ひんするほど減少し心配されましたが、その後の保護によりどうにか数も増加し始めましたが、

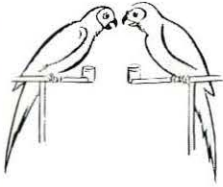
国際保護動物にも指定されている貴重な鳥です。

▷休園日のお知らせ◁

毎月第3月曜日は休園日です。4月までの休園日は下記の通りです。

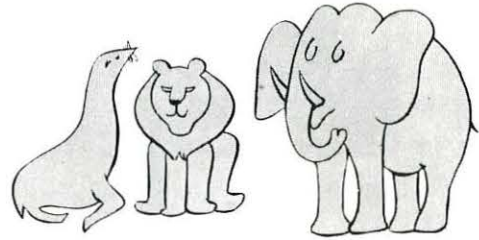
1月17日、2月20日、3月20日、4月17日。
開園時間は9時半から4時半までで、4時に切符売止めになります。

なきごえ 昭和53年1月15日発行(毎月1回15日発行) 第14巻第1号(通巻149号)
 〒543 大阪市天王寺区玉水町2
 編集/大阪市天王寺動物園 電話 大阪 (06)771-0201
 発行人/大阪市天王寺動物園協会 和田辰巳 振替口座 大阪 37823
 印刷所/株式会社 松村善進堂 定価100円(送料共) 1年継続(12部)1,100円(送料共)



鳥獣輸入

全国動物園水族館御用達



- ・医学実験用動物
- ・愛玩犬、猫直輸入
- ・宣伝用、テレビ用、貸動物
- ・教材用鳥獣剥製販売
- ・原色世界雑類図鑑(34種1枚もの)要郵便券150円・鳥獣価格表100円

有限会社 吉川商会

本社 神戸市生田区中山手通三丁目二八番地 電話(078)221-8195・221-1517
 飼育場 神戸市葺合区神仙寺通三丁目一番地 電話(078)241-3494



自然の
おいしさ

全糖

- 合成甘味料・合成保存料・合成糊料・合成着色料はいっさい含まれていません。



雪印ヨーグル

各130cc.=90円

パイン・オレンジ・ストロベリー・フルーツカクテル

編集委員

〈小谷 潔・林 邦彦・大野 尊信・米田 敏光・樽本 勲・中川 道朗・高橋 真三
 石島 宏胤・野口 秀高・宮下 実・橋本 一郎・長瀬健二郎・三浦 正明・葭谷 文彦〉